

高柳（大安町）ウォーキングマップ

H28.5.9



コースの特徴

高柳に伝わる伝説を感じながら歩くコースです。

早魃（かんばつ）でも枯れる事の無い松葉井戸と呼ばれる井戸（①）があり、いつの頃からかこの池に住み着いた大蛇が、作物を荒らしたり、家畜や村人を襲うようになった。そこで、村人は大蛇を退治しようと庄屋と相談した。

ある日、通りすがりの侍に頼んで、大蛇を弓矢で左目を射たが、両目を射なかったので、再び大蛇が現れたとの噂が流れた。村人は、竹や紙で蛇形を作り、右目を弓矢で射たところ、大蛇の姿は消えた。

以来、この大蛇退治にちなんで、松葉井戸付近で大蛇の目玉を的に射る「的場祭り」を行うようになった。

ある時、通行人に弓矢が当たったので、その後、了圓寺の南門より現在の的場跡（②）に向かって弓矢を射るようになった。

蛇形の的に置かれた所を、今でも「的場」と呼んでいる。（ふるさとの紹介参考）

そんな歴史を感じてみてください。

ウォーキングコース(赤)

距離:約2km

時間:約30分

主観的強度: ややきつい

(身体にとって効果的な運動の強さになります)